

東京都健康推進プラン21(第二次)の概要(平成25年から34年まで)

1 総合目標

- (1) 健康寿命の延伸
- (2) 健康格差の縮小

2 領域と分野

総合目標の達成のために、健康づくりを3つの「領域」にわけ、領域ごとに、都民健康への関わりが特に大きく、対策が必要な項目を「分野」として設定している。

(1)領域1「主な生活習慣病の発症予防と重症化予防」

がんを含めた三大生活習慣病による死亡者数が死亡者全体の半数以上を占めていることなどから、発症予防、早期発見、早期治療、重症化予防に着目し、4分野を設定している。

- ①がん
- ②糖尿病・メタボリックシンドローム
- ③循環器疾患
- ④COPD（慢性閉塞性肺疾患）

(2)領域2「生活習慣の改善」

多くの都民に実践してもらいたい望ましい習慣に着目し、健康づくりの基本となる6分野を設定している。

- ①栄養・食生活
- ②身体活動・運動
- ③休養
- ④歯・口腔の健康
- ⑤飲酒
- ⑥喫煙

(3)領域3「ライフステージを通じた健康づくりと健康を支える社会環境の整備」

ライフステージを通じて健やかで心豊かな生活を実現するために必要な健康づくりと、健康を支え、守るための社会環境に着目し、4分野を設定している。

- ①こころの健康
- ②次世代の健康
- ③高齢者の健康
- ④社会環境整備

3 分野別目標

都民や区市町村など関係機関が取り組む共通の目標として、各領域の分野ごとに分野別目標が掲げられている。(別表)

4 指標

(1) 分野別目標の指標

分野別目標ごとに、指標と目指すべき方向を定めている。

(2) 各分野の参考指標

分野別目標の指標を補完する指標と、対象期間中に継続して把握できる保証がないものの、当該分野の現状や課題を把握することに役立つと考えられる指標を参考指標として定めている。